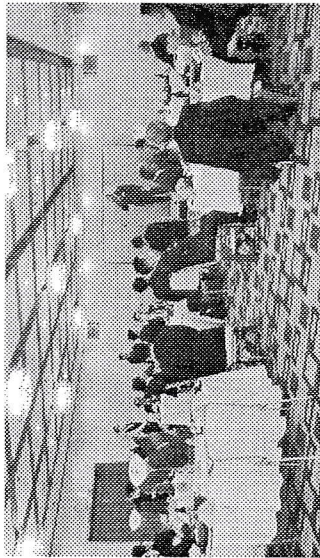




健康関連取引適正事業団（事務局・名古屋市東区、赤堀真二理事長）は1月14日に新年総会（会場＝KKRホテル名古屋、参加者数＝25人）を開き、顧問による知識講座などを実施した。21年～22年はコロナ禍で会場を利用した開催を見送ってきたため、3年ぶりの実施となった。なお、5月の通常総会は昨年と同様、加盟企業より議決権を代理された専

3年ぶり、新年総会を開催 講座でインボイス制度など解説

健取団

務理事主体の開催とする予定。

新年総会の講座では、顧問の加藤久也税理士が10月に正式導入されるインボイス制度（適格請求書等保存方式）について紹介。消費税の目的や仕組みに続いて、インボイスの発行を受けられない仕入れでは原則、仕入れ税額控除が制限されることなどを解説した。

同じく顧問の竹田卓弘弁護士は「企業・業者間の契約締結と管理」をテーマに講演。宣伝講習販売の会場等で商品の卸元から派遣された講師が「健康セミナー」等を行う場合、誇大トークが行われないうかが注意を払うことも

会場のKKRホテル名古屋に25人が参加した

に、会場で使用する広告物は事前に健取団事務局の監修、確認を受けるよう呼びかけた。

このほか、波動理学研究所の浮船澄人所長による波動関連製品の特長の紹介などが行われた。